

3 すべての人に
健康と福祉を



4 質の高い教育を
みんなに



循環器病対策推進計画への協力と療法士レジデント 制の開始について

医学部 教授 馬庭 壯吉

リハビリテーション医学講座と附属病院リハビリテーション部では、島根県循環器病対策推進計画（2021－2026年度）を推進するための教育コンテンツ制作に協力しています。「心臓リハビリテーション」と「脳卒中のリハビリテーション」の分かりやすい教材（解説付き画像）が、医療・介護職のどなたでも利用できるようになっていました。市民講座や勉強会などで有効活用されることを期待しています。

リハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）の卒後教育支援を行うために、2023年4月からレジデント制度を開始しました。全国から療法士レジデントを募集し、2年間の任期付き常勤職員として雇用しながら所定のプログラムを受講していただき専門的な技術を修得していただくものです。定員は毎年3名としています。

リハビリテーション専門職の 卒後教育支援(レジデント)制度を開始します

リハビリテーション部 療法士長 大石 江草 尚哉 典政

この度、当院のリハビリテーション部門にてリハビリテーション専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）の卒後教育支援制度を開始することとなりました。この制度では国家資格を有する専門職（新卒者を含む）を当院の研修生として採用し、基礎医学から医学管理、そして専門的なリハビリテーション技術を習得できる、およそ2年間の教育プログラムを提供します。

レジデント
（研修生）

研修実践 (On the Job Training)
e-ラーニングシステムによる学習
高度化研修プログラム
キャリア教育・コーチング
留学・研究支援
研修医とのチーム診療経験

医療専門職としての生涯を支えてくれるプロフェッショナリズムを学ぶ



（島大病院ニュース 2022年8月号から引用）